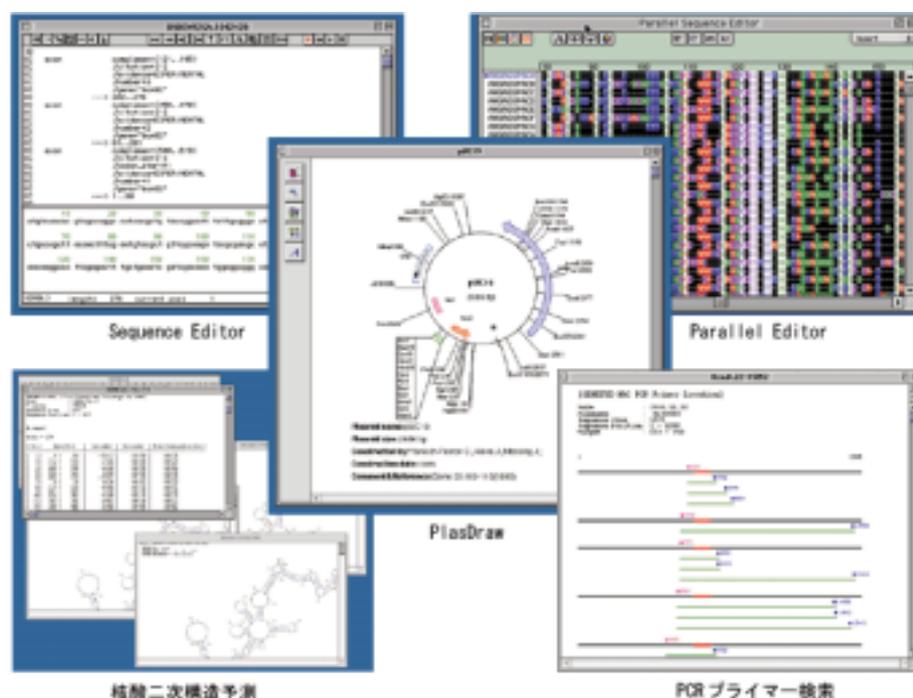


## 遺伝情報処理ソフトウェア GENETYX

GENETYX はバイオエンジニア向けの遺伝情報処理システムです。総合情報処理センターではサーバー・クライアントシステムで実行が可能な GENETYX-SV/R(遺伝情報処理クライアント・サーバーソフトウェア)と GENETYX-SV/ATSQ(核酸配列自動結合クライアント・サーバーソフトウェア)を導入しています。どちらのソフトウェアも、研究室の Windows や Macintosh が入力や出力を、総合情報処理センターに設置の UNIX ワークステーションが計算を担当します。複数のユーザーが同時かつ高速に計算を実行できるシステムとなっています。



Windows と Macintosh 側のソフトウェアの操作性は、単体で販売されている GENETYX と同一です。違いは計算がアプリケーションサーバ(syohko.cc.kagoshima-u.ac.jp)で実行されることだけです。ライセンスは総合情報処理センターで一括購入していますので、鹿児島大学内に設置してある Windows または Macintosh コンピュータであれば、どのコンピュータからでも、何台でも、正規ライセンスで実行可能です。

GENETYX を利用するには、総合情報処理センターに研究利用申請して利用者 ID を取得する必要があります。その後 GENETYX 利用申請書を提出しクライアントソフトを利用するコンピュータの IP アドレスを登録して下さい。Windows・Macintosh にインストールするソフトウェアは総合情報処理センターで配布します。料金は、研究利用登録料金が 1 年あたり 1,500 円、利用料金がアプリケーションサーバ(syohko.cc.kagoshima-u.ac.jp)で実行した計算 1 秒につき 0.1 円となります。利用申請については総合情報処理センター(内線 7474、center@cc.kagoshima-u.ac.jp)までお問い合わせ下さい。

なお、GENETYX の詳細については、開発元のソフトウェア開発(株)のホームページ (<http://www.sdc.co.jp/genetyx/>)を参照してください。体験版のダウンロードもできるようになっています。

by 総合情報処理センター